



着々と進む昭和橋の橋脚建設工事

昭和橋の橋脚工事

Q 国道122号昭和橋の橋脚等の建設が進んできましたが、今後の計画を教えてください。

A 計画では、現在の昭和橋のすぐ下流側に新橋として延長656mに橋台2基と橋脚10脚を作り、平成17年度の新橋完成を目指して進めています。群馬県側の国道122号線改築工事は、館林土木事務所が昭和橋との取付道路として、用地買収や工事発注を行います。ここは国道の沿線であり建物

が多く、補償関係費用が多額となるため予算の範囲内で契約交渉を進めていますので、該当される地権者のところに館林土木事務所から伺うと思いますので、その節はご協力をお願いします。

情報公開の請求状況

Q 情報公開法が制定されてから2、3年経ちましたが、現在、町ではどのように利用されているか伺います。

A 町では情報公開条例を郡内でも早めに制定し、請求があれば情報公開していきますが、現在のところ町民からの請求は1件もありません。他町村の状況でもあまり多く請求はされていないようです。なお、個人情報については公開できません。

水道水の濁り対策

Q 梅原と江口地区の水道水の濁りについて、どんな対策を考えていますか。

A この地区は、第4水源からの配水と南大島浄水場からの配水が合流するところのようで、水の使用量の増減により流れや水圧が変わることが濁りの原因と考えられます。第4水源の配水を24時間行うなど、一定方向に水が流れるような対策を講じています。解消しないときは、水の流れの変動を調整する弁の取付や長期的に配水管の布設替えも検討中です。



利根川総合運動場で開かれるスポーツ大会

利根川総合運動場の水道使用

Q 利根川総合運動場にある水道は、通常使えないそうですが、子ども会で行事をするときは使用できるのでしょうか。

A 利根川総合運動場を使用するとき、水道を使う場合は事前に申請していただければ使用できます。常時使用できないのは、水道水で洗車するなど不要な目的外に使う人がいるためです。

小学校の建設計画

Q 町の東西に2校の小学校がありますが、中央部に小学校を建設する計画がありますか。また通学バスの計画があるのか教えてください。

A 東小約200人・西小約500人と生徒数がアンバランスなため

通学区域の変更の意見を出してほしいと思っています。東・西小学校生徒数が均等になるような学校運営が理想と思い、新しく建設する考えはもっておりません。また、通学バスの計画は、今のところは考えておりません。

道路の拡幅工事

Q 生活関連道路の、舗装工事について、特例で整備できる制度があるのか伺います。

A 工事申請が出たものを先ず、庁内で検討してから町長の諮問機関である道路改良促進協議会で審議します。舗装できる道路の基準は、舗装幅員が4.5m以上で、その他に側溝等の用地が必要であり地権者の同意が得られれば拡幅できるものです。なお、舗装幅員の下限を4mとし、片側側溝とする特例制度があります。



意見を述べる参加者（梅原集落センター）